

令和4年度 コーピング シラバス

科目	コーピング	単位数	2 単位
		対象 部・年次	1・2・3部 1年次

目標 自己の在り方を正しく捉え、他者と協働して学ぶ経験を通して、個々が自立した生活を送るために必要な資質・能力を育成することを目指す。

■身につける資質・能力と、到達レベル

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
趣旨	社会生活を送る上で必要となる基礎的・基本的な知識と、精神的な安定を獲得する技能を身に付けるようにする。	円滑な社会生活を送るために、他者の考えを受け入れながら、自分の考えを調整したり、伝えたりできるようにする。	生涯にわたって学びを深め、失敗や挫折等を恐れず未知の出来事に対処し、自立して社会に関わろうとする態度を養う。
北高力	①基礎力 ②情報処理力 ③試行力	④問題解決力 ⑤発見力 ⑥創造力	⑦人間関係形成力 ⑧実践力 ⑨自律的活動力
評価方法	ワークシートの作成状況	動画やレポートの作成状況	自己評価シート グループワークの取り組み

■学習計画

	学習内容	授業の展開方法	使用教材
前期	<リレーション> (1)情動のエクササイズ (2)自己理解のエクササイズ (3)認知のエクササイズ <メソッド> (1)基本的な学習スキル (2)目標達成に向けたじりつ学習①②	<リレーション> ワークシートでの学習 ペアでのロールプレイ 単元ごとに自己評価 毎授業でコグトレを実施	・自作プリント ・「Let's try 北高検定」 ・Google ドキュメント ・Google ジャムボード等
後期	<リレーション> (1)行動のエクササイズ (2)総合 <メソッド> (1)目標達成に向けたじりつ学習③④ (2)一年間の振り返りレポート	<メソッド> ワークシートでの学習 テキストを使った学習 タブレットによる調べ学習 ミニレポートの作成 解説動画の作成・相互評価	

■どのように評価されるか、学習のアドバイス

リレーションについては、授業で新たな知識を得るとともに、それを日常の場面でも実践できるようにすることが重要です。メソッドについては、テキストを解くだけでなく、目標達成に向けて学習計画を立案・評価・改善するなど、より良い学習習慣の確立に向けて工夫をする姿勢が大切です。